

大都市制度「特別自治市」パネル展及び 横浜市の友好交流自治体「群馬県昭和村」 フォトコンテスト歴代入賞作品展を市立図書館で開催します！

横浜市が早期実現を目指している「特別自治市」及び横浜市と友好・交流協定を結んでいる「群馬県昭和村」について、広く市民の皆さまに知っていただくため、市立図書館でパネル展及びフォトコンテスト歴代入賞作品展を開催します。

1 展示概要

展示箇所	展示期間
栄図書館 1階展示コーナー (栄区公田町 634-9)	令和3年11月16日(火) ~ 11月26日(金)
山内図書館 展示コーナー (青葉区あざみ野 2-3-2)	令和4年1月13日(木) ~ 1月30日(日)
中央図書館 1階展示コーナー (西区老松町1)	令和4年2月1日(火) ~ 2月17日(木)

2 主な展示内容

(1) 大都市制度「特別自治市」パネル展

「横浜市が抱える課題」「特別自治市とは?」「特別自治市の必要性」などパネル11点
※会場のスペースにより、パネル点数の変更があります。

(2) 横浜市の友好交流自治体「群馬県昭和村」フォトコンテスト歴代入賞作品展

やさい王国昭和村フォトコンテスト(横浜市後援)歴代入賞作品(グランプリほか)
※会場のスペースにより、展示作品数が異なります。



※写真は昨年度の様子

参考

○ 横浜市が目指す「特別自治市」制度

横浜市は、人口減少社会の到来、超高齢社会の進展などの課題に直面しているほか、市と県に事務・権限が分かれている二重行政や、業務に見合った税財源の措置不足など、指定都市制度上の課題を抱えています。それらの様々な課題を解決し、都市の魅力を高め、さらなる活力を生み出すために、横浜市では、大都市にふさわしい権限と財源を備えた新たな大都市制度「特別自治市」の実現を目指しています。

○ 横浜市と昭和村

横浜市の施設である「横浜市少年自然の家 赤城林間学園」を昭和 47 年に昭和村に開設して以来、約半世紀にわたり交流を行っています。横浜市と昭和村は、平成 17 年に「災害時における相互応援に関する協定」、平成 25 年には「友好・交流に関する協定」を結び、交流を進めています。

お問合せ先

【特別自治市に関すること】 政策局大都市制度推進本部室制度企画課長 高橋 佐織 TEL:045-671-4323

【昭和村との交流に関すること】 政策局大都市制度推進本部室広域行政課長 安形 和倫 TEL:045-671-2108